

地域を支える開発事業

開発局は、何を
しているところ
なの？

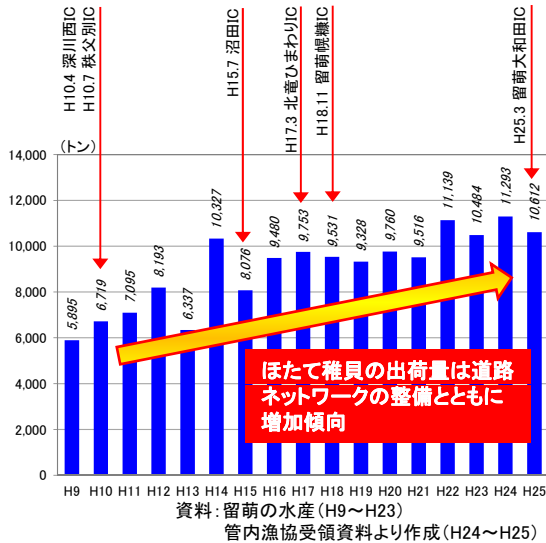
開発局は、みんなの
くらしを支えている
んだよ。



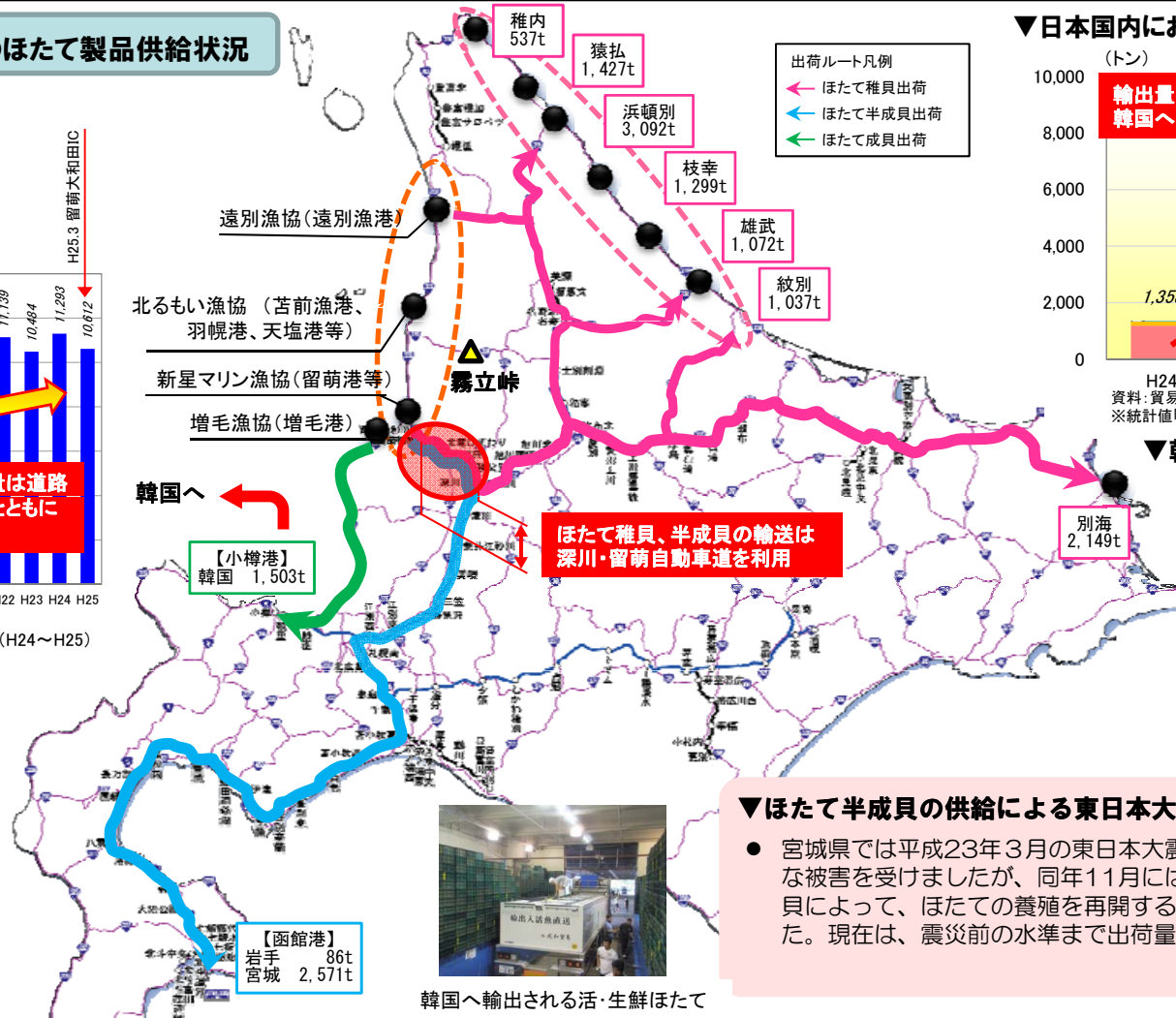
- 留萌管内の漁港・港湾から陸揚げされ出荷されるほたての稚貝は、成貝の主産地であるオホーツク海側へ向けて陸路で輸送されており、輸送に際しては、迅速かつ静穏走行が求められることから、深川・留萌自動車道が利用されています。
- 宮城県では、東日本大震災の津波により、ほたての養殖業へ甚大な被害が発生しましたが、留萌管内で生産されたほたての半成貝の出荷によって復興を支援しており、輸送に際しては、深川・留萌自動車道が利用されています。
- 成貝ほたての輸出量は増加傾向にあり、韓国へ輸出される生鮮ほたての約3割は留萌産となっています。

H25 留萌管内からのほたて製品供給状況

▼留萌管内におけるほたて稚貝出荷量

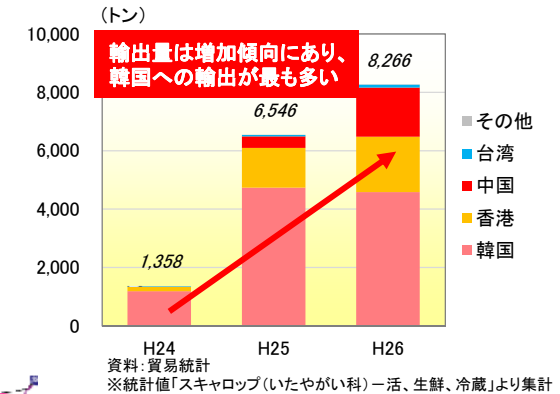


遠別漁港(衛生管理に対応した屋根付き岸壁)における ほたて稚貝の陸揚げ・出荷作業状況

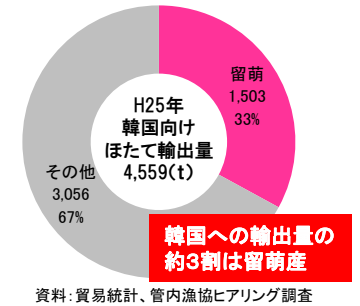


韓国へ輸出される活・生鮮ほたて

▼日本国内における活・生鮮ほたて類の輸出状況



▼韓国向け活・生鮮ほたての輸出状況



▼ほたて半成貝の供給による東日本大震災復興支援について

- 宮城県では平成23年3月の東日本大震災で発生した津波により、甚大な被害を受けましたが、同年11月には、留萌管内から出荷された半成貝によって、ほたての養殖を再開することができ、生活が助かりました。現在は、震災前の水準まで出荷量が回復しています。

資料：ヒアリング調査より